歩こう! 文化のみち クイズラリー2026

応募用紙

NAGOYA 名古屋市

応募方法（①または②どちらかで応募）
① この応募用紙を切り取って応募箱へ投函（応募箱のある施設は下の一覧でご確認ください）
② 右の二次元コードを読み込んで応募フォームからクイズの解答を送信

応募しめきり
令和8年11月23日（月・祝）

応募フォーム

クイズの解答（正解の□にチェックをつけてください）

①	徳川園	1□	2□	3□	⑨	名古屋陶磁器会館	1□	2□	3□	⑱	文化のみち橦木館	1□	2□	3□
②	名古屋市蓬左文庫	1□	2□	3□	⑩	赤塚神明社	1□	2□	3□	⑲	ギャラリー花藤	1□	2□	3□
③	日本福音ルーテル復活教会	1□	2□	3□	⑪	熊野屋	1□	2□	3□	⑳	カトリック主税町教会	1□	2□	3□
④	ホーユーヘアカラーミュージアム	1□	2□	3□	⑫	貞祖院	1□	2□	3□	㉑	文化のみち百花百草	1□	2□	3□
⑤	徳源寺	1□	2□	3□	⑬	養念寺	1□	2□	3□	㉒	名古屋聖マルコ教会	1□	2□	3□
⑥	建中寺	1□	2□	3□	⑭	禅隆寺	1□	2□	3□	㉓	名古屋市市政資料館	1□	2□	3□
⑦	ヤマザキマザック美術館	1□	2□	3□	⑮	文化のみち二葉館	1□	2□	3□	㉔	愛知県庁本庁舎	1□	2□	3□
⑧	横山美術館	1□	2□	3□	⑯	文化のみち堀美術館	1□	2□	3□	㉕	名古屋市役所本庁舎	1□	2□	3□
					⑰	旧豊田佐助邸	1□	2□	3□	㉖	名古屋城	1□	2□	3□

記念品の送付先

住所	〒　　－	お名前	

※ご記入の個人情報は抽選および記念品発送にのみ使用し、終了後は適切に破棄します。

アンケートにご協力ください（該当するものにチェックをつけてください）

あなたの年代は?	20歳未満□	20代□	30代□	40代□	50代□	60代□	70代以上□
「歩こう! 文化のみち」は楽しかったですか?	とても楽しかった□	まあまあ楽しかった□	ふつう□	あまり楽しくなかった□	楽しくなかった□		
ご意見（自由記述）							

切り取り線

「歩こう! 文化のみち クイズラリー2026」参加施設一覧

	施設名称	クイズの掲示場所	クイズの応募箱		施設名称	クイズの掲示場所	クイズの応募箱
1	徳川園 得	黒門口（施設南側）改札［有料］	なし	14	禅隆寺	入口掲示板 ※クイズはいつでも解答可能	なし
2	名古屋市蓬左文庫	旧書庫（無料エリア）	旧書庫（無料エリア）	15	文化のみち二葉館 得	館内［有料］	入口受付カウンター［有料］
3	日本福音ルーテル復活教会	入口　掲示板 ※クイズはいつでも解答可能	なし	16	文化のみち堀美術館 得	展示室前ホール［有料］	展示室前ホール［有料］
4	ホーユーヘアカラーミュージアム	館内　3階	なし	17	旧豊田佐助邸	館内	なし
5	徳源寺	庫裡（くり）玄関内 ※庫裡は大きな桐の木のそばの建物 ※砂紋の内側は立入禁止	なし	18	文化のみち橦木館 得	館内（和館玄関扉付近）［有料］	館内受付［有料］
6	建中寺	三門（山門）隣の案内板 ※クイズはいつでも解答可能	なし	19	ギャラリー花藤	入口付近	なし
7	ヤマザキマザック美術館 得	館内［有料］	館内［有料］	20	カトリック主税町教会	入口付近の掲示板	なし
8	横山美術館 得	館内［有料］	館内［有料］	21	文化のみち百花百草 得	館内受付［有料］	館内受付［有料］
9	名古屋陶磁器会館	玄関ホール	展示室前	22	名古屋聖マルコ教会	入口付近 ※クイズはいつでも解答可能	なし
10	赤塚神明社	社務所前 ※クイズはいつでも解答可能	なし	23	名古屋市市政資料館	入口付近	事務室（受付）
11	熊野屋	熊野屋店舗	熊野屋店舗	24	愛知県庁本庁舎	正面玄関（公衆電話付近）	なし
12	貞祖院	門（入口） ※クイズはいつでも解答可能	なし	25	名古屋市役所本庁舎	正面玄関（守衛室付近）	なし
13	養念寺	入口掲示板 ※クイズはいつでも解答可能	なし	26	名古屋城 得	総合案内所（正門付近）［有料］	総合案内所（正門付近）［有料］

得 のある施設は、お得な入館料の割引やプレゼントがあります。
内容・期間は施設により異なりますので、詳細はパンフレット3～9ページの各施設の情報をご覧ください。なお、有料施設では入館料が必要です。

KDO 名古屋市立工芸高等学校　グラフィックアーツ科３年　山本流羽

「文化のみち」とは　名古屋城から徳川園にかけての一帯は、名古屋の近代化の歩みを伝える貴重な歴史遺産が多く残されており、「文化のみち」と呼ばれています。

主なイベント　クイズラリー、ガイドツアー、コンサート、展示会など

◎公開施設以外の立入りや写真撮影はご遠慮ください。　◎公共交通機関をご利用ください。
◎たばこやゴミのポイ捨て・迷惑駐車はご遠慮ください。
◎イベント開催中に地震等災害が発生した場合は施設管理者の指示に従ってください。

公式ウェブサイト　公式インスタグラム

歴史と文化を巡る「歩こう!文化のみちクイズラリー2026」を開催!

- 5問以上の正解者には抽選で400名様に記念品のマグネットをプレゼント!
- 10問以上・15問以上の正解者には抽選でQUOカードを追加でプレゼント!

※抽選結果の発表は賞品の発送を（令和8年12月中下旬予定）をもってかえさせていただきます。

クイズ掲示期間
10月31日（土）
▶▶11月23日（月・祝）

応募方法
①または②の方法で応募（締め切り：令和8年11月23日（月・祝））
①パンフレット裏表紙の応募用紙を切り取って応募箱（一部施設・東区役所に設置）へ投函
②右の2次元コードを読み込んで、応募フォームからクイズの解答を送信

記念品マグネットデザイン

注意事項
◎施設によっては、入館料が必要です。◎施設の休館日・開館時間外はクイズを見ることができません。◎クイズラリー参加に伴う施設入館料・通信料・交通費などは参加者負担となります。
◎クイズラリー参加施設はパンフレット裏表紙に掲載しています。◎筆記用具の貸出はありませんので、各自でご用意ください。◎応募は1人1口までとします。
◎クイズの問題や答えをSNSに投稿することは禁止です。

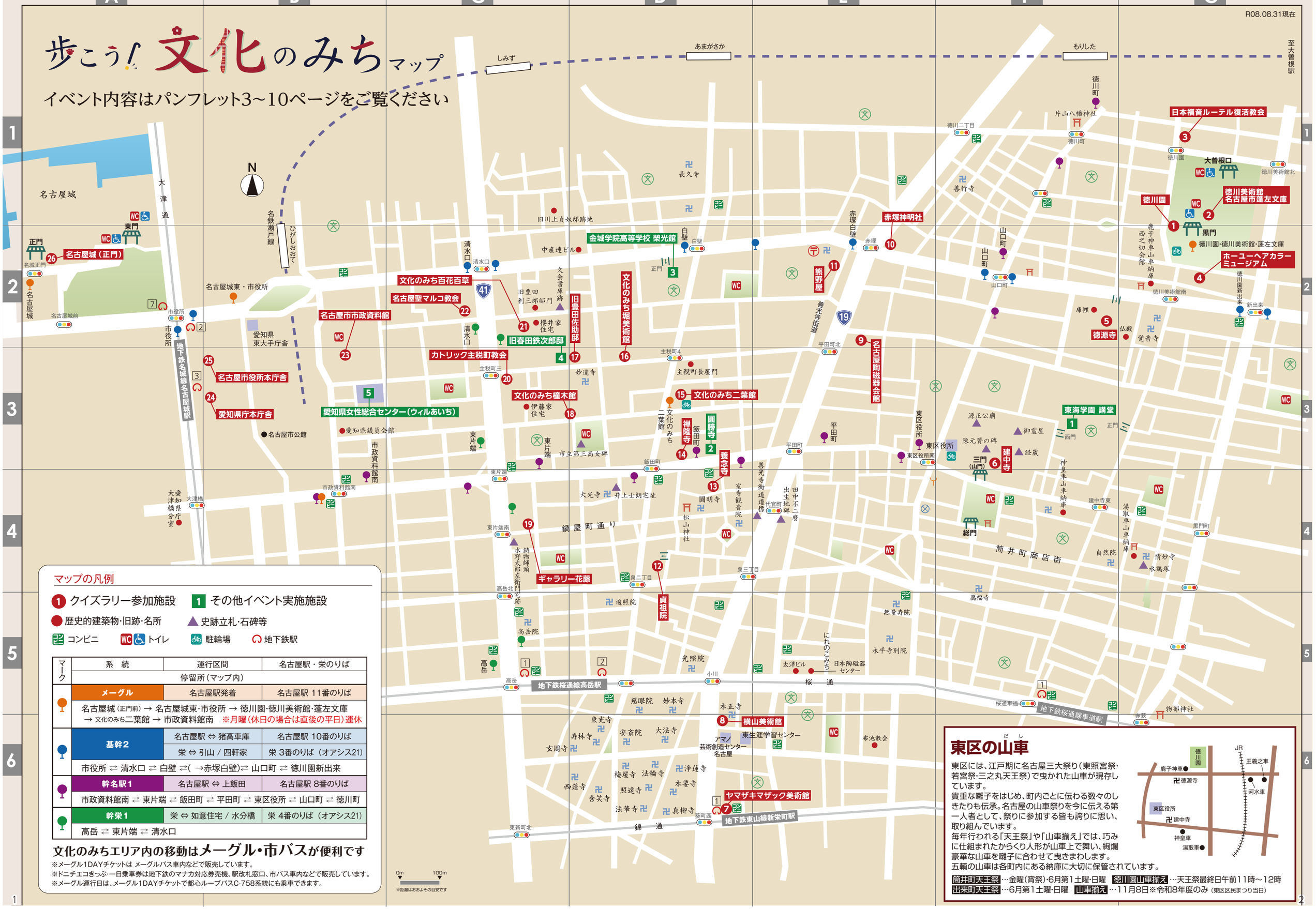
ヒント★　クイズの答えがわからなかったら、施設をじっくり見学したり、パンフレットの施設案内（3～9ページ）を読んでみよう!

主催：「歩こう!文化のみち」実行委員会　協力：愛知県　お問い合わせ：実行委員会事務局（東区企画経理課）TEL（052）934-1106

歩こう！文化のみちマップ

イベント内容はパンフレット3～10ページをご覧ください

R08.08.31現在



マップの凡例

- ❶ クイズラリー参加施設
- 1 その他イベント実施施設
- 歴史的建築物・旧跡・名所
- ▲ 史跡立札・石碑等
- コンビニ
- WC トイレ
- 駐輪場
- 地下鉄駅

マーク	系　統	運行区間	名古屋駅・栄のりば
	停留所（マップ内）		
	メーグル	名古屋駅発着	名古屋駅 11番のりば
	名古屋城（正門前）→ 名古屋城東・市役所 → 徳川園・徳川美術館・蓬左文庫 → 文化のみち二葉館 → 市政資料館南　※月曜（休日の場合は直後の平日）運休		
	基幹2	名古屋駅 ⇔ 猪高車庫	名古屋駅 10番のりば
		栄 ⇔ 引山 / 四軒家	栄 3番のりば（オアシス21）
	市役所 ⇄ 清水口 ⇄ 白壁 ⇄（ →赤塚白壁）⇄ 山口町 ⇄ 徳川園新出来		
	幹名駅1	名古屋駅 ⇔ 上飯田	名古屋駅 8番のりば
	市政資料館南 ⇄ 東片端 ⇄ 飯田町 ⇄ 平田町 ⇄ 東区役所 ⇄ 山口町 ⇄ 徳川町		
	幹栄1	栄 ⇔ 如意住宅 / 水分橋	栄 4番のりば（オアシス21）
	高岳 ⇄ 東片端 ⇄ 清水口		

文化のみちエリア内の移動はメーグル・市バスが便利です

※メーグル1DAYチケットは メーグルバス車内などで販売しています。
※ドニチエコきっぷ・一日乗車券は地下鉄のマナカ対応券売機、駅改札窓口、市バス車内などで販売しています。
※メーグル運行日は、メーグル1DAYチケットで都心ループバスC-758系統にも乗車できます。

東区の山車（だし）

東区には、江戸期に名古屋三大祭り（東照宮祭・若宮祭・三之丸天王祭）で曳かれた山車が現存しています。
貴重な囃子をはじめ、町内ごとに伝わる数々のしきたりも伝承。名古屋の山車祭りを今に伝える第一人者として、祭りに参加する皆も誇りに思い、取り組んでいます。
毎年行われる「天王祭」や「山車揃え」では、巧みに仕組まれたからくり人形が山車上で舞い、絢爛豪華な山車を囃子に合わせて曳きまわします。
五輌の山車は各町内にある納庫に大切に保管されています。

筒井町天王祭…金曜（宵祭）・6月第1土曜・日曜　徳川園山車揃え…天王祭最終日午前11時～12時
出来町天王祭…6月第1土曜・日曜　山車揃え…11月8日※令和8年度のみ（東区区民まつり当日）

10月31日～11月23日に開催されるイベントです。

※各イベントは諸事情により変更になる場合があります。あらかじめご了承ください。

イベントの種類
観る・聴く　学ぶ　買う・味わう　遊ぶ・体験する

国 国の重要文化財　国 国登録文化財　市 市指定文化財
景観 景観重要建造物　都市景観 都市景観重要建築物等　認定 認定地域建造物資産

1～26 クイズラリー参加施設　1～5 その他イベント施設

徳川園（有料）

国　認定　1 G-1

【開園時間】9:30～17:30（入園は17:00まで）
【休園日】月（祝日のときは直後の平日）
年末年始（12月29日～1月1日）
【入園料】大人300円、中学生以下無料
【問　合】TEL 052-935-8988
【U R L】https://www.tokugawaen.aichi.jp/

江戸時代には尾張徳川家2代藩主光友の隠居所や成瀬、石河、渡邊など尾張藩三家老の下屋敷があった。明治以降は尾張徳川邸となり、昭和6（1931）年に名古屋市に寄付され、平成16（2004）年に池泉回遊式の日本庭園として再整備。黒門・脇長屋・塀は明治33（1900）年完成の旧徳川邸遺構。平成23（2011）年に、名古屋市の認定地域建造物資産に認定された。

11月3日　開園記念日　無料開園

東区の山車囃子・からくり競演
11月3日 10:15～ ガーデンホール

鍋屋上野町　源氏天流棒の手の演技
11月3日　13:30～14:00　美術館前広場 雨天中止

錦を纏う　徳川園紅葉祭
11月14日～12月6日
夜間開園/11月20日～11月23日、11月27日～11月29日
※夜間開園期間中は、開園時間を20:00まで延長（入園は19:30まで）

日本福音ルーテル復活教会

国　景観　3 G-1

【問　合】052-935-7716
【U R L】http://jelc-fukkatsu.sakura.ne.jp/

戦災で焼失後、昭和28（1953）年に再建。日本の洋風建築を数多く手がけたウィリアム・ヴォーリズのデザインで、献堂当時の姿を維持する貴重なプロテスタント教会。「ルーテル」は宗教改革者マルチン・ルターのドイツ語発音に沿ってつけられている。

教会礼拝体験
11月1日・8日・15日・22日　10:30～11:30

礼拝堂見学

チャーチカフェ、作品展、ミニバザー（無料休憩所あり）
11月3日　10:30～15:30
コーヒーや手作りケーキ提供（一部有料）
手芸品の展示・販売　ミニバザーの売上は寄附

手作りケーキ

礼拝堂見学
11月1日・3日※・8日　13:00～15:30
※11月3日のみ10:30～15:30

ホーユーヘアカラーミュージアム

4 G-2

【開館時間】10:00～17:00（入館は16:30まで）
【休館日】月、祝日※11月3日は特別開館
【問　合】052-559-4931
【U R L】https://www.museum.hoyu.co.jp/

毛染めの歴史と文化を伝える「髪と毛染めの博物館」。展示やシミュレーターなどの体感コーナーを通じて、多様な価値観や美が表現できる毛染めの魅力を感じる事ができる。

企画展「パラリンアート展2026」
9月4日～11月29日
ホーユー㈱が開催したパラリンアーティストの絵画コンペ優秀作を展示した展覧会

名古屋市蓬左文庫 旧書庫

国　2 G-1

【開室時間】9:30～17:00
【休館日】月（祝日・振替休日のときは直後の平日）、12月14日～1月4日
【問　合】052-935-2173
【U R L】https://housa.city.nagoya.jp/

尾張徳川家の旧蔵書を中心に和漢の優れた古典籍を所蔵する公開文庫。旧書庫は旧徳川邸遺構で国の登録有形文化財。

徳川美術館（有料）

国

【開館時間】10:00～17:00
【休館日】月（祝日・振替休日のときは直後の平日）、12月14日～1月4日
【特別展・企画展期間中の観覧料（徳川美術館・蓬左文庫共通）】
一般2,000円、高校生・大学生1,200円、中学生以下無料
【問　合】052-935-6262
【U R L】https://www.tokugawa-art-museum.jp/

昭和10（1935）年に開館。徳川家康の遺品を中心に、尾張徳川家初代藩主義直（家康9男）以下歴代の藩主や夫人たちの遺愛品、いわゆる「大名道具」1万件余りを収める美術館。国宝「源氏物語絵巻」をはじめ、国宝9件、重要文化財60件など、種類の豊富さ、質の高さ、保存状態の良さを誇る。

徳川美術館　11月1日・3日　パンフレット持参の方に限り、粗品プレゼント（※11月2日は休館日）

特別展「ときめく箱」
10月8日～11月15日（徳川美術館　本館展示室）

企画展 生誕140年 没後50年記念「旅する侯爵 徳川義親」
10月8日～12月13日（蓬左文庫　展示室）

蓬左文庫古書市
10月31日～11月3日（11月2日休館）　9:30～16:30
蓬左文庫旧書庫 にて入場無料

特別公開「国宝 源氏物語絵巻」横笛・宿木（二）
11月14日～11月29日（徳川美術館）
今年は「横笛・宿木（二）」の二場面を展示公開します。

徳源寺

5 F-2

【拝観時間】8:00～16:00頃　※砂紋の内側は立入禁止です。
【問　合】052-936-2698
【U R L】https://www.tokugen.com

文久2（1862）年、尾張徳川家14代藩主慶勝が京都府八幡市圓福寺の蘇山玄喬禅師を請じて雲水修行の専門道場として創建。外門と中門の間には仏殿があり、中には涅槃像が安置されている。

東海学園　講堂

国　都市景観　1 F-3

【問　合】052-936-5111

昭和6（1931）年竣工。様式は校史によれば近世式とあり、正面部分を半円アーチとし、パラペットにアクセントを施し、2～3階の開口部を外側に少しふくらませて5本の付柱を設けている。外装はスクラッチタイルを用いるなど華やかさを演出している。

11月3日　特別公開　10:00～16:00

11月3日　築90年を超える講堂（国登録有形文化財）で東区と東海の近代史をコンパクトにガイドします。

建中寺

国　国　市　都市景観　6 F-3

【拝観時間】5:00～17:00
※寺務所受付時間9:00～17:00（ただし12:00～13:00は不在）
【問　合】052-935-3845
【U R L】http://www.kenchuji.com/

尾張徳川家代々の菩提寺、浄土宗。尾張徳川家2代藩主光友が初代藩主義直の菩提を弔い、慶安4（1651）年に創建。本堂と御霊屋（尾張徳川家の霊廟）は、令和7（2025）年に国の重要文化財に指定された。総門、三門（山門）、御成門、鐘楼、経蔵、開山堂、源正公廟が市文化財、徳興殿が国登録文化財に指定されている。なお、総門および三門は創建当時の建築物で、本堂は名古屋市内最大の木造建築物である。

尾張徳川家菩提寺「建中寺」本堂・御霊屋ガイドツアー
11月18日・21日
9:30～10:30、10:15～11:15、11:00～正午
国の重要文化財に指定された建中寺の本堂及び通常は非公開の御霊屋を案内します。
申込受付期間:9月28日～10月20日
申込方法／ホームページまたは往復はがきにて申込。
1件（1通）で2人分まで申し込み可能。
希望日時、参加希望者全員の氏名、代表者の住所・電話番号を記入し、東区役所企画経理課（〒461-8640 東区筒井一丁目7番74号）へ10月20日必着でお申込みください。【問合】052−934-1106
（各回20名を超える場合は抽選）

昨年度のイベントの様子

<ホームページ>

圓勝寺

2 D-3

【問　合】052-931-5244
※イベント開催時のみ寺内に入れます。

甲州府中において、はじめ正林寺と号し、慶長16（1611）年に町名とともに清須より移転し、慶長19（1614）年に浄土真宗本願寺派となる。昭和20（1945）年名古屋大空襲により山門を残してすべて焼失し、現在の本堂は昭和51（1976）年に建立した。

11月3日　特別公開（15:00～16:30 書院、17:00～18:00 本堂）

雅楽器の調べ・和菓子の味わい
11月3日　15:00～16:30
お抹茶と和菓子の用意（志500円以上にて）
17:00～18:00　（開場 16:30）
鳳笙、篳篥、龍笛、三鼓（鞨鼓、太鼓、鉦鼓）、琵琶、箏といった圓勝寺に縁のある江戸時代の古い雅楽器を交えて奏でます。

昨年度の演奏の様子

金城学院高等学校　榮光館

国　都市景観　3 D-2

【問　合】052-931-6236

昭和11（1936）年竣工。屋根に赤いスペイン瓦を用い、外壁を白系統に塗ったスパニッシュスタイルになる清楚な外観が特徴で、礼拝堂を兼ねる。佐藤鑑、城戸武男による設計。

11月3日　特別公開　10:00～16:00

金城で感じる文化の香り
11月3日　演奏
11:00～11:45　ハンドベルクワイア部
13:30～14:00　ハープアンサンブル部

ヤマザキマザック美術館（有料）

7 D-6

【開館時間】平　日　10:00～17:30（入館は17:00まで）
土日祝　10:00～17:00（入館は16:30まで）
【休館日】月（祝日のときは直後の平日）、年末年始、展示替え期間
【入館料】一般1,000円（通常）／1,300円（特別展会期中）
小中高生500円、小学生未満無料
【問　合】052-937-3737
【U R L】https://www.mazak-art.com/

ロココからエコール・ド・パリまでの絵画やアール・ヌーヴォーの工芸品など、18世紀から20世紀のフランス美術300年の流れが一望できるコレクションが魅力。音声ガイドの無料貸出サービス有。

11月3日　特別入館割引（パンフレット持参の方1名に限る）
一般200円引き・小中高生50円引き・小学生未満無料&絵葉書プレゼント

特別展「和紙を知る　ILLUSION　柴崎幸次のあかり」
10月23日～令和9年2月28日
インテリア・アーティスト 柴崎幸次（1964-　）の代表作「Nightface series（ナイトフェイス・シリーズ）」は和紙を何層にも重ね貼りしてつくられた照明作品です。透過した光が陰影の差を生み、不思議な立体感を表出します。
本展では、当館所蔵の100年以上前のフランスの職人たちの手による家具を柴崎のあかりが照らします。
会期中第2・4土曜日の10:30からはガイドツアーも実施。
展覧会の見どころを1時間かけてじっくり解説します。

《Night magnolia1（夜木蓮1）》
2026年 作家蔵

マザック工作機械ギャラリー　解説&粗品プレゼント
「文化の日」限定ギャラリートーク
11月3日　①10:30～　②13:30～（各回15分程度）
最新工作機械の実演に加え、実際に加工されたサンプルワークなどを展示。
参加の方に粗品をプレゼント（各回先着10名）

横山美術館（有料）

8 D-6

【開館時間】10:00～17:00（入館は16:30まで）
【休館日】月（祝日のときは直後の平日）、年末年始・夏期・臨時休館
【入館料】大人1,000円、高・大学生・65歳以上800円、中学生600円
小学生以下無料
【問　合】052-931-0006
【U R L】https://www.yokoyama-art-museum.or.jp/

名古屋はかつて、海外に輸出される陶磁器生産の一大拠点だった。横山美術館では、明治・大正時代に制作された輸出陶磁器の「里帰り品」を中心に展示。日本初の洋風陶磁器であるオールドノリタケをはじめ、国内各地で制作された陶磁器を堪能できる。

10月31日～11月23日　特別入館割引（パンフレット持参の方1名に限る）
200円引き・中学生以下無料 & ポストカードプレゼント

企画展「優美なるオールドノリタケ×ノリタケ展」
10月23日～令和9年3月22日
貿易商の森村組と陶磁器メーカーの日本陶器（現・ノリタケ）が19世紀末から戦前にかけて生産し、主にアメリカやイギリスへ輸出した華やかなオールドノリタケは、日本の洋風陶磁器の先駆けとして海外で高く評価されています。森村組創立150周年を記念して、当館コレクションより、オールドノリタケと戦後のノリタケ作品を一堂に紹介します。

《ポートレートジュール 金盛婦人図飾壺》

ギャラリートーク
11月7日・21日　13:30～ 1時間程度
企画展・常設展を学芸員が解説。
13:30に企画展示室集合（事前予約不要・要入館料）

名古屋陶磁器会館

国 景観 9 E-2

【開館時間】10:00～17:00(入館は16:30まで)
【休館日】土、日、祝、12月26日～1月4日。11/3(火・祝)は特別開館
【問　合】052-935-7841
【U R L】https://nagoya-toujikikaikan.org

昭和7(1932)年、名古屋陶磁器貿易商工同業組合事務所として建設。タイル壁や半円窓、軒下の装飾などが特徴的なドイツ表現主義を彷彿とさせる建築で、陶磁器のまちのシンボル的な建物。鷹栖一英による設計。1階展示室では戦前～戦後の輸出陶磁器を展示。

11月3日　特別開館&イベント開催

企画展「海を渡ったクリスマス」

特別販売会
昭和中期に海外へ輸出された国内未流通のレトロ陶磁器を販売

絵付体験

絵付体験 <要予約>
安藤栄子先生のクリスマスギフトボックス洋絵付体験

昭和レトロ食器を使ったレトロな大ホール喫茶室
<喫茶室前売り券販売・整理券配布>
2階ホールで実施。
パティスリー・セトロワのスワンシューとプリンアラモード
さくらんぼカップケーキ、懐かしいクッキー

スワンシュー

私服フォトイベント&ウェディング相談会
お好みのデータをその場で1枚お渡し　2,000円

11月3日開催の各種イベントの詳細及び予約方法については、電話またはホームページ、SNSにてご確認ください。

赤塚神明社

10 E-2

【U R L】https://shinmeisha.sakura.ne.jp/

祭神は天照大神。創建は不詳。寛永5(1628)年に再建し、翌年に尾張徳川八神社の一社となった。境内には七末社(須佐之男神社、山神社、天神社、八幡社、秋葉社、金刀比羅神社、湊川神社)があり、そのうち楠木正成を祀る湊川神社は儒学者・国枝松宇の賛助により慶応3(1867)年に創建された。(神戸にある湊川神社より5年早い)

子ども神輿・餅つき会
11月23日　12:00～15:30
上記以外にも随時イベントを開催しています。開催情報については
赤塚神明社のホームページやSNSをご覧頂き、興味のある方はご参加ください。

子ども神輿

子ども将棋教室

かな書道教室

禅隆寺

14 D-3

【開門時間】9:00～16:00
【問　合】052-931-0342
※開門時間(庭の見学)は9:00～16:00

元和9(1623)年、尾張徳川家初代藩主義直より寺地を拝領して創建。禅宗の庭園「山水菩薩庭園」では、秋になると見事な紅葉を楽しむことができる。江戸中期から残っていた山門は、一部の材料を再利用し令和3(2021)年に新築された。本堂には、義直寄進の本尊釈迦如来像が安置されている。

世界の子供の絵展示「平和への願い」
11月3日　10:00～15:00
SDGsで繋がる平和への願いを中心に子供たちの絵を展示
協力：世界の子供の絵文化交流会

世界の子ども絵展示

連鶴作家 角信雄の作品の展示
11月3日　10:00～15:00
1枚の和紙から、幾つもの折り鶴を作る江戸時代から伝わる繊細な古典折紙芸術プラス創作作品。

熊野屋・熊野屋町屋文化倶楽部

認定 11 E-2

【営業時間】11:00～18:00
【定休日】日、月、祝日。11/3(火・祝)、23日(月・祝)は特別営業
【問　合】052-931-8301
【U R L】https://www.kumanoya.net/

名古屋城下より信州に向かう旧善光寺街道沿い。江戸万治年間に美濃より今の名古屋城下に移住し、享保年間には油商を営み名古屋城に納めるなどの商売をしており、現在は食料品店。店奥の油屋の資料室にて江戸時代の資料を展示している。令和7年(2025年)に、名古屋市の認定地域建造物資産に認定された。

11月3日・23日　11:00～16:00　特別営業

油屋の資料室公開
江戸享保より約300年の油屋 熊野屋。歴代の資料を展示
公開日と時間：熊野屋店舗の営業時間内

町屋の内部公開
江戸時代文政年間の古民家(町家)の内部を公開します。
一部、使用部分・未改修部分は不可です。
公開日と時間：毎週木・金・土曜日の午後1時より午後4時まで。

小さな喫茶室
熊野屋店舗内の小さな喫茶室でお茶などを飲んで休憩できます。(有料)
営業日と時間：熊野屋店舗の営業時間内

町屋内カフェ
古民家(町家)内のカフェでドリンク及び菓子セット等を提供。(有料)
公開日と時間：毎週木・金・土曜日の午後1時より午後4時まで。

ステンドグラスと町屋
「IKUIT」ステンドグラス作家　伊藤育子さん作品を展示(販売)

クラシックギター名曲 生演奏コンサート ガラガノフさん
11月1日　13:30 開場、14:00 開演～15:30まで
クラシックギターの生演奏を近い距離でお聞きいただき、
演奏後お茶を飲みながら午後のひとときを過ごしませんか?(有料)

町屋で音楽(演奏)と朗読
11月3日　15:00開場、16:00開演～17:30まで
3,500円+ワンドリンクオーダー制【要予約】
宮沢賢治の世界をMenowの演奏と聖恵さん朗読で
「銀河鉄道の夜」の世界を楽しみます。

古地図で知る赤塚、名古屋
11月7日　13:30～15:00まで
江戸時代の古地図(熊野屋資料)を観ながら楽しく詳しい話
地図と歴史の探偵千枝先生と江戸時代へタイムスリップ
ドリンク付き(有料)【要予約】

安田文吉先生の「文さんの歴史放談」
11月14日　13:30～15:00まで
安田文吉先生と車座になり名古屋ばなしを一緒に楽しみます。
ドリンク付き(有料)【要予約】

IKUITステンドグラス作家伊藤さんと「秋の味覚チャーム」作り体験
11月21日　11:00～17:00　参加費1,000円(予約は必要ありません)

【お問い合わせ・ご予約】
メール：kumanoya052@gmai.com　電話：052-931-8301
Instagram：熊野屋町屋文化倶楽部 @kumanoya_machiya

貞祖院

12 D-4

【問　合】052-931-4749

慶長13(1608)年、清洲城主であった松平忠吉の養母於美津(おみつ)の方が清洲に創建。慶長16(1611)年、清洲より現在地に移るが天明2(1782)年に焼失。明治5(1872)年、建中寺の御霊廟(おたまや)を譲り受け、本堂とした。御霊廟は、5代藩主五郎太のものを2代藩主光友の正室千代姫(3代将軍徳川家光の娘)のものに模様替えしたもの。

11月3日～5日　10:00～16:00　御霊廟の特別公開

養念寺

13 D-4

【開門時間】8:00～17:00
【問　合】052-931-0243
【U R L】http://younenji.お寺.nagoya

真宗大谷派の末寺。慶長2(1597)年の創建。尾張徳川家7代藩主宗春の生母宣揚院が養念寺門徒の三浦家の娘であったことから、多くの寄進や保護を受けた。鳥が池は創建当初からある古池で、江戸時代に作庭された鳥が池庭園は、その遺構を今に伝えている。

11月3日　「鳥が池庭園」を特別公開/10:00～15:00
庭の説明/11:30～、13:00～

鳥が池癒しのマルシェ&コンサートin養念寺
11月3日
マルシェ／10:00～15:00
コンサート／10:00～11:00
オープニングはコンサートで盛り上がりましょう!
キッチンカー、ハンドメイド雑貨、ワークショップなどのお店や、
ヨガ・マッサージなどの癒しのブースでもゆっくりお楽しみください。

旧春田鉄次郎邸

国 景観 4 C-3

【開館時間】10:00～15:30
【休館日】月(祝日のときは直後の平日)、12月29日～1月3日
【問　合】052-222-2318(公財)名古屋まちづくり公社
※見学範囲は、レストラン等のテナント利用が無い建物の一部となりますが、その一部も都合により見学不可となる場合があります。見学希望者は、隣の旧豊田佐助邸まで。

大正12(1923)年に陶磁器の貿易商として財を成した春田鉄次郎が「関西近代建築の父」と呼ばれる建築家の武田五一に依頼して建築したと言われる邸宅。アールヌーボーの余韻の漂う建物は、南側が洋館、北側が和館の和洋折衷となっている。

旧春田邸内クイズラリー
11月3日　10:00～15:30 (参加不可の時間帯あり)
クイズに挑戦された方、先着200名様に景品をプレゼント

館内ガイド
11月3日　10:00～12:00、13:00～15:00 (見学不可の時間帯あり)
主催／NPO法人東区文化のみちガイドボランティアの会

旧春田鉄次郎邸紹介動画放映
11月3日　10:00～15:30 (見学不可の時間帯あり)
旧春田鉄次郎邸に関する紹介動画の放映
主催／春田

文化のみち百花百草 (有料)

21 C-2

【開館時間】10:00～16:00
【休館日】日～火、年末年始。11月3日(火・祝)は特別開館
【入館料】大人500円、小中学生200円、小学生未満無料
【問　合】052-931-1036
【U R L】https://bunkanomichi-hyakkahyakuso.jp/
※外部貸出中の場合、多目的ホールは入場できないが、土蔵や庭は見学可能。

大正9(1920)年に建てられた書院・茶室・土蔵を改修し、多目的ホールを新築して開館。徳川美術館所蔵の百花百草図屏風(重要文化財)にちなんだ庭園が楽しめる。

10/31(土)～11/21(土)　特別入館料(パンフレット持参の方1名に限る)
大人400円、中学生以下無料

秋のガーデンピアノ
11月3日　10:00～15:00　多目的ホール
10:00より入館順に受付し演奏。持ち時間は一人5分。
曲目は自由。

手作り吊るし雛教室
11月3日　11:00～11:45、14:00～14:45(各回先着5名)

文化のみち二葉館 名古屋市旧川上貞奴邸 (有料)

国 景観 15 D-3

【開館時間】10:00～17:00
【休館日】月(祝日のときは直後の平日)、12月29日～1月3日
【入館料】大人300円、中学生以下無料
【問　合】052-936-3836
【U R L】https://www.futabakan.jp/

「日本の女優第1号」として名をはせた川上貞奴が、電力王と称された福沢桃介と共に大正時代に居住していた和洋折衷の建物を、創建当時の姿に移築復元。ステンドグラスがきらめくエレガントな邸宅。貞奴や桃介にまつわる展示とともに、郷土ゆかりの文学に関する資料を展示。

10月31日～11月23日　特別入館料(パンフレット持参の方1名に限る)
大人240円　65歳以上(名古屋市内在住)の方80円
※期間中の土・日・祝日入館者に数量限定で文化のみちカードをプレゼント

文学企画「愛知の美味しい文学展 おかわり!」
10月7日～11月29日
愛知ゆかりの文学者による"食"をテーマにした
作品・エッセイなどを紹介。

文学展

姫きもの展　一枚の着物を生かす
10月28日～11月1日
着物をミニチュアサイズに仕立て直した「姫きもの」の作品展。

文化のみちスケッチコンテスト
【募集期間】11月1日～29日
スケッチを通して歴史的建築物や町並みの良さを再発見!
応募作品は1月に作品展を開催。詳細はHPを参照。

姫きもの

館内ガイド
11月3日　10:00～12:00、13:00～15:00
主催／ NPO法人東区文化のみちガイドボランティアの会

館内ガイド

大正浪漫　人力車体験乗車
11月3日　10:00～15:00(12:00～13:00頃休憩)
料金1回 1,000円、2人まで
主催／東区まちそだての会

二葉館　新美南吉朗読会　～詩と物語のひととき～
11月7日
「貝殻」「狐」「窓」「うた時計」「明日」などを披露。
出演:劇団シアター・ウイークエンド
【第一部】　14:00～15:00(開場13:30)
当日先着自由席・申込不要
【第二部:ナイトイベント】　18:30～19:30(開場18:00)
料金 2,000円　文化のみち二葉館へ問合せ

文学トークイベント「"書く"なごやめし」
11月8日　13:30～15:00(開場13:00)
食をテーマにした、ライターと作家の視点の違いについてなど。
講演／大竹敏之(名古屋ネタライター)
　　神凪唐州(作家・なごやめし研究家)
【申込】不要　30席程度、当日先着自由席

大竹敏之

神凪唐州

大人の推し活展
11月18日～23日
「推し活」の事例を複数紹介、その効果を解説するグループ展。

「ウェルビーイングな歴史まちづくり」トークセッション　わたしたちのHeritage Town ～ウェルビーイングな未来へ向かう"Visions of Boys"～
11月21日　14:00～15:30(開場13:30)
古建築が紡ぎだす健やかな近未来トークを開催。
出演／山田和正(名古屋歴史まちづくり市民推進員)
ゲスト／松岡英明(ミュージシャン)
【申込】不要　40席、当日先着自由席(立席あり)
共催／NPO法人なごや歴まちの会

山田和正

松岡英明

文化のみち・庭園をめぐる散策ツアー
11月23日　10:30～12:30
文化のみちエリア内の庭園をめぐるツアー。
ガイド／なごや歴史ナビの会 伊藤喜雄
【申込】二葉館へ電話　11月11日　10:00～　先着20名

文化のみち堀美術館（有料）

16 D-3

【開館時間】13:00～17:00（入館は16:30まで）
11/3（火・祝）、11/8（日）は、イベント開催のため10:00より開館。
【休館日】月～木（祝日は開館）、資料整理日、夏季休暇、年末年始。
【入館料】一般1,000円、学生500円、小学生未満無料
※「歩こう!文化のみち2026」期間中は、お一人様300円でご覧いただけます。
【問　合】052-979-5717
【U R L】https://www.horimuseum.jp/

当館では、ダイテックグループ創業者・堀誠氏が長年にわたり蒐集した美術品を一般公開しています。企画展「生誕120年三岸節子展～その挑戦と表現の変遷～」開催中〈2027年1月17日(日)まで〉。常設展では、近代日本画を中心とした作品をご覧いただけます。※展示内容は、時期により変更になることがあります。

10月31日～11月23日の当館営業日（金・土・日・祝）
特別入館料 一般・学生 300 円

企画展
「生誕120年 三岸節子展～その挑戦と表現の変遷～」

5月29日～令和9年1月17日
明治、大正、昭和、平成と激動の時代を生き、情熱あふれる作品を描き続けた洋画家、三岸節子。幾多の苦難を乗り越えながら、独自の表現を切り拓いたその歩みは、日本の女性洋画家の先駆けとして美術史に深く刻まれています。生誕120年を記念する本展では、当館所蔵作品を中心に、三岸節子の油彩画約40点を展示するとともに、同時代を駆け抜けた洋画家であり、夫でもある三岸好太郎の作品数点もあわせてご紹介します。

講演会「三岸節子の絵画の魅力」

鮮烈な色彩と豊かな表現で、日本洋画壇に大きな足跡を残した三岸節子。本講演会では、生涯と画業を振り返りながら、作品の魅力をわかりやすくご紹介します。後半は展示室に移動し、実際の作品を鑑賞しながらギャラリートークを行います。
講師：山田諭氏〈美術史家（元名古屋市美術館学芸課長）〉
11月3日
13:30～15:00／開場13:00
会場：堀美術館新館エントランスホール
事前予約不要/定員70名（先着順）
参加費無料。但し、当館の三岸節子展観覧券の提示が必要（観覧済みの半券も可）

美術館で聴く 秋のジャズ
～岸ミツアキ（Piano）&萬恭隆（Bass）～

当館所蔵FAZIOLIのグランドピアノを使用したJAZZコンサートを開催します。三岸節子の大作に囲まれた特別な空間で、絵画と音楽が響き合うひとときをお楽しみください。
11月8日
①11:00～12:00 ②14:00～15:00 の全2回
※各回入替制/定員 100名
　客席開場は、各公演の開演30分前
参加費：1人 500円（美術館観覧料含む）
※コンサート当日は、受付で整理券を配布し、
　整理券番号順にご入場いただきます。
会　場：文化のみち堀美術館 新館
要事前申込　　但し、空きが出た場合は当日申込枠あり。
申込方法：10/13　10:00～事前予約受付開始。
　　WEBまたは電話にて申込み。
申込締切：11月1日まで　※定員になり次第受付終了。
電話申込受付時間　平日 10:00～12:00／13:00～17:00
（TEL 052-856-6677）

申込フォーム

岸ミツアキ

萬 恭隆

堀美術館HP

イベントの詳細・受付状況は、当館HPでご確認ください。

旧豊田佐助邸

認定　17 D-3

【開館時間】10:00～15:30
【休館日】月（祝日のときは直後の平日）,12月29日～1月3日
【問　合】052-222-2318（公財）名古屋まちづくり公社

豊田佐助は兄の佐吉（発明家・実業家）を支えた実業家。佐助邸は大正12（1923）年に建てられた広い間取りの和館と、大正12年以前に建てられた白いタイル貼りの洋館で構成されている。平成23（2011）年に、名古屋市の認定地域建造物資産に認定された。

江戸・明治・大正・昭和の古地図展示
10月31日～11月27日　※11/21～11/27(あいちウィーク)
東区界隈の時代の変遷を学び、今の繁栄を理解し将来を予測する
主催／NPO法人東区文化のみちガイドボランティアの会

旧豊田佐助邸の魅力を音声ガイドで紹介
10月31日～11月27日　※11/21～11/27(あいちウィーク)
国内外からの来館者増加への対応として、英語・中国語・韓国語・日本語の音声ガイドシステムを通じて紹介。個人のスマホを活用します。
主催／NPO法人東区文化のみちガイドボランティアの会、椙山女学園大学

豊田佐助翁のゆかりの品展示
豊田佐助邸見どころ館内ガイド
10月31日～11月27日の火、木、土（随時）
・3台のゼンマイ式時計の紹介　・彩のある夏障子を楽しむ
主催／NPO法人東区文化のみちガイドボランティアの会

豊田ファミリーの紹介
ガイボラ活動の紹介
10月31日～11月27日の火、木、土（随時）
豊田ファミリーの人物紹介・ガイドコースマニュアル等の紹介
主催／NPO法人東区文化のみちガイドボランティアの会

トヨタステレオの試聴
11月3日試聴会　12:45～13:45　　14:00～15:00
・昭和5年に録音された河歌美貞奴?の端唄「青柳」を同年代の蓄音機、
　そして昭和40年代に普及したトヨタホームステレオで聴こう!
・昭和40年代の流行歌を楽しもう。
主催／NPO法人東区文化のみちガイドボランティアの会

“かるた”で遊ぼう
11月3日　①10:15～　5名　　②11:15～　5名
・「犬棒かるた」を楽しむ
主催／NPO法人東区文化のみちガイドボランティアの会

お茶のサービス
11月3日　10:00～15:00
旧豊田佐助邸南庭　無料（約300人分、無くなり次第終了）
主催／（公財）名古屋まちづくり公社
協力／NPO法人東区文化のみちガイドボランティアの会

カトリック主税町教会

国　都市景観　20 C-3

【開館時間】9:30～15:30
【休館日】日、火、木
【問　合】052-931-1381

名古屋最古の教会堂。鐘楼（移設）の鐘は1890年フランスのマルセイユ製。信者会館・れんが塀は登録文化財に、敷地内全体が都市景観指定され、「ケヤキ」の木も景観保存樹である。敷地南東部にルルドのマリア像と洞窟がある。

11月3日　特別公開　9:30～15:30
11月3日　15:00にアンジェラスの鐘を鳴らす

信者会館特別公開
11月3日
9:30～15:30

館内ガイド
11月3日
10:00～12:00、13:00～15:00（随時）
聖堂、信者会館、ルルドの洞窟
主催／NPO法人東区文化のみちガイドボランティアの会

文化のみち橦木館 旧井元為三郎邸（有料）

市　景観　18 D-3

【開館時間】10:00～17:00
【休館日】月（祝日のときは直後の平日）、12月29日～1月3日
【入館料】大人300円、中学生以下無料
【問　合】052-939-2850
【U R L】https://shumokukan.jp

輸出陶磁器商であった井元為三郎が大正末期から昭和初期にかけて建てた屋敷。洋館、和館、東西2棟からなる蔵、茶室、庭園で構成されており、当時の記憶を今へ伝えている。建物の見学、レトロガラスと四季の庭を楽しめ、喫茶室もある。

10月31日～11月23日　特別入館料（このパンフレット持参の方1名に限る）
大人240円　65歳以上（名古屋市内在住）の方80円

朝マルシェ
10月31日・11月1日・3日
9:00～16:00

朝マルシェ

袴で歩こう文化のみち
～アンティーク袴レンタル～
10月31日
10:00～16:30
①10:00及び②11:00の2回受付　各回5名
予約優先　料金1人5,000円

袴レンタル

袴で奏でる大正浪漫の調べ
大正琴演奏会
10月31日
13:00開場
13:30～14:30　予約不要　当日先着

大正琴コンサート

橦木寄席　講談「太閤記」
11月1日
13:30開場　14:00～15:00
出演：講談師 旭堂鱗林
定員60名　事前予約優先
主催／東区まちそだての会

旭道鱗林

まんざいアカデミー
名古屋城内でも演じた能田徳若万歳（御殿万歳）
11月3日
13:00開場　13:30～15:00
予約不要　当日先着40名
鼓打ち教室　先着5名　当日12:30
主催／東区まちそだての会

館内ガイド
11月3日
10:00～12:00、13:00～15:00
主催／NPO法人東区文化のみちガイドボランティアの会

町あるき
下街道（善光寺街道）散策・文化のみち橦木館から熊野屋（古町屋）
11月14日
10:30～12:30　参加費500円　予約優先20名
主催／東区まちそだての会
協力／熊野屋町屋文化倶楽部、清州越400年ネットワーク

和・wa・輪のマルシェ
11月22日・23日
10:00～15:00
体験：聞香、におい袋づくり、お茶、墨絵、いけばななど
展示：水墨
聴く：民謡、三味線、尺八、竪琴ライアー
料金：前売り1,800円、当日2,000円
ワークショップ3回参加可能

ハッピーマンデー
11月23日
10:00～16:30
謎解きクイズやお菓子すくいが楽しめます
1人100円、子ども1回無料

名古屋聖マルコ教会

認定　22 C-2

【問　合】052-971-7007
【U R L】https://nskk-chubu.org/church/02mark/

当教会は「聖公会」（英国国教会関連）というカトリックとプロテスタントの両方の性質を持つキリスト教会である。そういう意味で「橋渡しの教会」とも呼ばれている。現在の建物は、ベージュ色の壁に赤い屋根と小さな尖塔を持つ外観で昭和26（1951）年に建てられた。令和5（2023）年に、名古屋市の認定地域建造物資産に認定された。

あいちのたてもの博覧会
10月31日
①10:30～11:15
②13:00～13:45（各回12名）
（解説:山田美紀子　建築士）

ミニバザー
10月31日
11:00～14:00

ミニバザー

日曜日の礼拝
11月1日・8日・15日・22日
10:30～12:00
ご自由にご参列ください。
※日曜礼拝は11月に限らず、毎週日曜日に行っています。

教会見学（室内）
11月1日・8日・15日・22日
10:30～15:00
※礼拝の途中でも気にせずどうぞ。
礼拝に参加しても、後ろから見て頂いても大丈夫です。

平日の室内自由見学
教会が開いている際のみ見学可。その他は外観のみ。

愛知県女性総合センター（ウィルあいち）

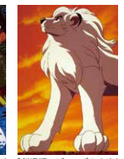
5 B-3

【開館時間】9:00～21:00
【休館日】月1回月曜日、年末年始（12月29日～1月3日）、
　　期間中の休館日は11月16日（月）
【問　合】052-962-2511
【U R L】https://will-aichi.pref.aichi.jp/

開館30周年を迎えた総合文化施設。愛知県の男女共同参画推進の拠点であり、それに関する情報ライブラリーも併設している。令和7年にリニューアル工事が完了、再オープンした。800人収容のホールをはじめ大小の会議室やセミナールーム、またフィットネススタジオや料理スタジオ・音楽スタジオ、そして宿泊施設もあり男女問わず利用できる。

ウィルホール映画祭
『第2回 手塚治虫作品に見る未来の世界～「ジャングル大帝」の大自然と生命』
11月21日
12:00開場、13:00開演、17:00終演
ウィルホール
劇場版アニメーション「ジャングル大帝」（1966年版と1997年版の2作品）を上映。
ゲストに、つボイノリオさんをお迎えしてトークイベントを開催。
【入場無料】
主催/コングレ・愛知グループ

「劇場版　ジャングル大帝」（1966年）/75分
©手塚プロダクション


「劇場版　ジャングル大帝」（1997年）/99分/
©手塚プロダクション・松竹・「ジャングル大帝」製作委員会

昭和のおもちゃ文化展
11月10日～23日　9:00～21:00（11月16日休館）
展示コーナー
アトムコレクターでウィルあいち小池所長のコレクションを展示
11月14日　14:00からは小池所長によるギャラリートークも開催
【観覧無料】
主催/コングレ・愛知グループ

ギャラリー花藤

19 C-4

【営業時間】13:00～15:00
【定休日】土、日、祝、不定休
【問　合】052-931-0911

尾張藩の御釜師の加藤忠三朗作品（主に茶の湯釜）のギャラリー。慶長16（1611）年に「清洲越」により、加藤家初代久左衛門が当地鍋屋町に移り、5代目のとき尾張藩より「御釜師」の称号を受けた。現在、御釜師13代目が尾張藩鋳物師の技を受け継いでいる。

名古屋市市政資料館

国　23 B-3

【開館時間】9:00～17:00
【休館日】月（祝日のときは直後の平日）、
第3木（祝日のときは第4木）、12月29日～1月3日
【問　合】052-953-0051
【U R L】https://www.city.nagoya.jp/kankou/rekishi/1004614/1004627/index.html

大正11（1922）年に建設された旧名古屋控訴院地方裁判所区裁判所庁舎。現存する最古の控訴院建築で、ネオ・バロック様式を基調。荘重で華やかな外観、ステンドグラスや中央階段室、会議室がある。現在は、名古屋市の公文書館として市政関連資料の閲覧ができるほか、建物・市政・司法に関する展示がある。

謎とき企画「『案内人』を救え!?」
9月1日～令和9年3月31日
市政資料館謎とき企画第5弾（新作）　無料

菊里高校音楽科オータムコンサート
菊日和～声楽と器楽によるアンサンブル～
10月31日　14:00～15:00
中央階段室
出演：菊里高等学校音楽科

桜台高校ファッション文化科ファッションショー「SIGNAL」
11月3日　10:30～11:00
中央階段室
生徒が、自ら製作した衣装で登場。照明・アナウンスなども手掛ける。

金城学院オータムコンサート～金城生が奏でる文化の音色～
11月3日　中央階段室
14:00～14:30　金城学院管弦楽部
14:45～15:15　金城学院グリークラブ

愛知県庁本庁舎

国　都市景観　24 B-3

【開庁時間】8:45～17:30
【休庁日】土、日、祝、12月29日～1月3日 ※執務室や屋上等へは立入禁止
【問　合】052-954-6055（財産管理課）
【U R L】https://www.pref.aichi.jp/soshiki/zaisan/honchokaisetsu.html

昭和13（1938）年竣工。名古屋城と名古屋市役所本庁舎に調和するよう設計された、城郭風の屋根を載せた帝冠様式。基本設計は西村好時と渡辺仁による。外壁は2階の窓下まで花崗岩貼り、6階窓下までは黄褐色のタイル、6階の壁面には白色の磁器タイルを用いている。

11月3日　特別公開　9:00～16:00

本庁舎一般公開
11月3日　9:00～16:00
貴賓室、知事室、講堂、正庁 ほか

昨年度の本庁舎一般公開

ステージイベント、講堂コンサート
出演予定／SKE48、徳川家康と服部半蔵忍者隊®

技能五輪国際大会のPR展示、
愛知県産農林水産物の販売、県事業のPR展示等
11月3日　9:00～16:00

名古屋市役所本庁舎

国　都市景観　25 B-3

【開庁時間】8:45～17:30
【休庁日】土、日、祝、12月29日～1月3日
※廊下・階段等は自由に見学できるが、執務室へは立入禁止
【問　合】052-972-2106（総務局総務課）
【U R L】https://www.city.nagoya.jp/somu/page/0000062076.html

昭和8（1933）年竣工。近代的なビルに和風の瓦屋根をのせた「日本趣味を基調とした近世式」の建物で、二層の屋根を配した時計塔の頂上に四方にらみの鯱（しゃち）がのせられ、名古屋城との調和が図られている。一般公募の中から、平林金吾の案が採用された。

11月3日　特別公開　9:00～16:00

本庁舎一般公開
11月3日　貴賓室、屋上ほか　庁舎探検ラリーも実施

中央広間から

映画・ドラマのロケ地紹介パネル展
11月3日　本庁舎5階正庁
なごや・ロケーション・ナビによるロケ地紹介

名古屋市消防音楽隊による演奏
11月3日　10:00～10:30
本庁舎駐車場

名古屋市立向陽高校　ジャズオーケストラ部による演奏
11月3日　13:00～13:30、14:30～15:00
本庁舎駐車場

自動車図書館がやってくる!
11月3日　9:30～16:00
本庁舎駐車場
文化のみちに関する本の展示や貸し出し、子ども向け工作を実施。

暮らしのマルシェ
11月3日　9:00～16:00
本庁舎駐車場
フェアトレードコーヒーガーデンやウクライナ雑貨マーケットでの商品販売のほか、近隣市町村の特産品販売、地元キッチンカーによる飲食販売など多彩なブースが出展。ベンチや芝生などの休憩できるウォーカブルファニチャーを設置。
イベントの詳細は二次元コードをご確認ください。

名古屋城（有料）

国　国　26 A-2

【開園時間】9:00～16:30（閉門17:00）
※本丸御殿及び西の丸御蔵城宝館への入場は16:00まで
【休園日】12月29日～31日、1月1日
【観覧料】大人1,000円、中学生以下無料
【問　合】052-231-1700
【U R L】https://www.nagoyajo.city.nagoya.jp

慶長15(1610)年、徳川家康が尾張徳川家初代藩主となる9男の義直の居城として普請を開始。天守閣は慶長17(1612)年竣工したが、戦災で焼失し、昭和34(1959)年に再建。隅櫓（すみやぐら）・門、二之丸庭園、乃木倉庫等、貴重な文化財がある。また、本丸御殿は、国宝第1号に指定されたが戦災で焼失。10年に及ぶ復元工事により平成30(2018)年から公開。(天守閣は現在閉館)

10月31日～11月23日　特別観覧料
（パンフレット持参の方1名に限る）大人800円

金城生が魅せる文化の香り
11月3日　二之丸広場特設ステージ
10:00～10:30　金城学院演劇部（高校）
10:45～11:15　金城学院空手道部（高校）
11:30～12:00　金城学院書道部（中学・高校）

名古屋城秋まつり
9月19日～11月23日
名古屋の秋の風物詩として、ステージイベントや名古屋城学びの場「城子屋」（公開講座）、火縄銃の実演など多彩なイベントを開催。

槿木寄席 講談 講談師 旭堂鱗林

11月1日（日）　14:00～15:00　※13:30開場 定員60名

大須演芸場を拠点に活動する講談師「旭堂鱗林」の講談。
演目は「太閤記（豊臣兄弟）」
会場／文化のみち槿木館　共催／文化のみち槿木館
主催・問合／東区まちそだての会　Tel.080-5155-2079（伊藤喜雄）
https://sites.google.com/view/higashikumachisodatenokai

大正浪漫 人力車体験乗車

料金1回1,000円、2名まで

11月3日（火・祝）※当日10時受付・先着10組
10:00～15:00（12:00～13:00頃休憩）
進風舎（金鯱横丁名古屋人力車）の人力車で大正浪漫を感じる町並保存地区界隈を15～20分で周遊。
※乗車の皆さんに文化のみちマップをプレゼント。
受付・発着／文化のみち二葉館　正面玄関前
主催・問合／東区まちそだての会　Tel.080-5155-2079（伊藤喜雄）
https://sites.google.com/view/higashikumachisodatenokai
協力／文化のみち二葉館

尾張万歳のルーツ

※13:00開場 定員40名

名古屋城内でも演じた能田徳若万歳（口上と衣装替が特徴の御殿万歳）
★尾張万歳の今枝増笑門と能田徳若万歳との「万歳談議」

11月3日（火・祝）　13:30～15:00
尾張徳川家初代義直公が昇殿を許した「味鋺万歳（北区・尾張万歳のルーツ）」の系譜を継ぐ「能田徳若万歳」を北名古屋市指定無形文化財「能田徳若万歳保存会」が披露。
会場／文化のみち槿木館　共催／文化のみち槿木館
主催・問合／東区まちそだての会　Tel.080-5155-2079（伊藤喜雄）
https://sites.google.com/view/higashikumachisodatenokai

下街道（善光寺街道）散策

文化のみち槿木館から熊野屋・古町屋（旧大野屋）

11月14日（土）　10:30～12:30　※定員20人 参加費500円
『鸚鵡籠中記』の朝日文左衛門重章が住み、松平萬五郎（尾張家七代徳川宗春）が歩いた主税筋から下街道を、江戸時代から続く赤塚町の油屋熊野屋（今は食品の店）まで。
会場・受付 文化のみち槿木館玄関前
共催／文化のみち槿木館　協力／熊野屋町屋文化倶楽部、清須越400年ネットワーク
主催・問合／東区まちそだての会　Tel.080-5155-2079（伊藤喜雄）
https://sites.google.com/view/higashikumachisodatenokai

安田文吉先生の「文さんの歴史放談」

[徳川宗春治下の名古屋～松平主計頭通春が歩いた下街道をめぐって～]

11月14日（土）　13:30～　※ドリンク付き（有料）【要予約】
共催／熊野屋　Tel.052-931-8301
主催・問合／東区まちそだての会　Tel.080-5155-2079（伊藤喜雄）
https://sites.google.com/view/higashikumachisodatenokai

東区の魅力発見ガイドツアー

参加費：1コースにつき1人あたり200円

1コース

「徳源寺・覚音寺」

11月20日（金）　10:00～12:00
徳川園黒門→徳源寺→覚音寺→焙烙街道・百人町路地→清澤満之生家跡→黒門町路地→東矢場→物部神社

2コース

「関貞寺・本覚寺」

11月27日（金）　10:00～12:00
徳川園黒門→ルーテル復活教会→片山八幡神社→関貞寺→了義院→本覚寺

定員／各20 名（定員オーバーの場合は抽選）
申込／申込期間:10月1日～30日（必着）　各コース最大2 名分まで①又は②で申込。
①往復はがきでの申込…希望コース名・住所・氏名・電話番号・参加希望人数を記入し、申込先まで郵送して下さい。※2名でお申し込みの場合は同行者の氏名をご記入下さい。
②LoGo フォームでの申込【二次元コードからの申込】
右記の二次元コードを読み込み、希望コース名・住所・氏名・電話番号・メールアドレス・参加希望人数（2名でお申し込みの場合は同行者の氏名も）を記入の上、送信して下さい。
申込フォーム
申込先／名古屋市東区役所区政部企画経理課
〒461-8640　名古屋市東区筒井一丁目7番74号
電話 052-934-1106
Eメール　a9341106@higashi.city.nagoya.lg.jp
主催・問合／NPO法人東区文化のみちガイドボランティアの会
https://higashibgv.com/
Eメール info@higashibgv.com

東区の町並みを散策してみよう

当日申込　参加費無料

11月3日（火・祝）
第1回／10:30～11:30　第2回／13:30～14:30
<コース…外歩きで外観を楽しむ>　旧豊田佐助邸→か茂免→白壁町筋→百花百草→カトリック主税町教会→主税町公園→名古屋市市政資料館→解散
集合場所／佐助邸玄関の東「NPO法人東区文化のみちガイドボランティアの会」ののぼり
定員／各グループ10名（定員オーバーの場合はグループを追加し、午前・午後で最大30名）
申込／11月3日（火・祝）当日、旧豊田佐助邸受付にて随時
主催・問合／NPO法人東区文化のみちガイドボランティアの会
https://higashibgv.com/